

# 裁判員等経験者の意見交換会開催概要

令和5年3月1日(水) 開催

岡山地方裁判所

この意見交換会は、裁判員又は補充裁判員の経験者の皆様との意見交換を通じて、分かりやすい審理の在り方を検討し、裁判員制度の運用改善の参考とするものです。

御参加いただきました皆様からお寄せいただいた御意見や御感想は次のとおりです。



## 裁判員裁判に参加した全体的な感想

裁判員裁判を経験したことにより、自分の意見が正しいと思っても、他の方の意見を聞くと、角度や目線の違いがあり、考えは一つではないということを感じました。

裁判員裁判の期間中、期日の開始前後や休憩時間を利用して仕事をさせてもらったり、周囲の理解がないとできなかつたです。

裁判中は難しいという思いがありました。終わった後からすると、とても良い経験でした。

普段見ることのない証拠写真等を見ることについて不安はありましたが、裁判官に体調を気遣っていただいたので精神的に辛かったという記憶はありません。

## 審理・評議における感想や意見

裁判員として平等な視点で見るようにしていましたが、感情に流されそうになるときは戻す作業が必要でした。

評議の中で自分の意見がまとまらなかった際、裁判官が助言してくれたことでスムーズに自分の意見を言うことができました。

実際に担当の事件を知ったときには人の一生を決めるという責任の重さを感じましたが、始まってからは、他の方と話しながらか進めていく中で、その責任の重さに耐えられる自分があるという気がしました。

## これから裁判員になられる方への メッセージ

仕事との両立ができないというネガティブな印象もあるようですが、仮にもう一度裁判員に選ばれた場合、社会のためにも自分のためにもやりたいと思っています。

裁判官や裁判所職員にフォローしてもらえるので心配することはありません。裁判員になったら司法制度の理解が深まる上に、裁判官、検察官及び弁護士等の普段接することのない方を知ることできるので良い経験になると思います。

参加してみて視野が広がりましたし、仕事にもつながってくると思います。いろんな考え方も勉強になったので、迷われている方がいたら是非参加してほしいです。

## 若年層の方へ向けて

人が営みをするには必ずルールがあり、裁判員になることは、そのルールである法律を知る良い機会であるということを若い方にも伝えていきたいです。

日程の調整がつかなら、これから長い人生を考えても良い経験になるので参加してもらいたいです。

大学生の方であれば学校を休めるのかという心配もあると思いますが、若い方の意見を聞いてみたいので是非参加してほしいです。



御参加いただいた皆様、  
貴重な御意見をいただきありがとうございました！